F

NAVI設定

HS310D-A
HS310D-W
HS310-A
HS310-W

メイン画面／右画面の設定をする

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

メイン画面または右画面の住所の色分け／名称の文字サイズ／吹き出し表示／標高地図表示をする・しない／地図モードをそれぞれ選ぶことができます。

1 メニュー を押す。



2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 地図表示設定 をタッチする。

：メイン画面用地図設定画面が表示されます。



4 メイン画面または右画面の設定をする。

■ メイン画面の設定をする場合

① “メイン画面用地図設定” から変更したい項目(する ／ しない 、 大 ／ 小 、 北向き ／ 進行方向 ／ 3D)を選択し、タッチする。



■ 右画面の設定をする場合 ※右画面に地図表示を設定している場合

① ▼ を2回タッチし “右画面用地図設定” を表示させ変更したい項目(する ／ しない 、 大 ／ 小 、 北向き ／ 進行方向 ／ 3D)を選択してタッチする。



アドバイス

3Dの角度調整につきましては「3Dビューの角度調整をする」F-4をご覧ください。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

“住所の色分けを表示” について

地図の縮尺レベルが10km以下(標高地図を表示 “しない” の場合)または2.5km以下(標高地図を表示 “する” の場合)の画面で都道府県や市区町村などの境ごとに色分けをする／しないの設定ができます。

“名称の文字サイズ” について

地図に表示されている名称の文字サイズを替えることができます。

文字サイズ大



文字サイズ小



“吹き出しを表示” について

高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を表示することができます。表示は収録されているデータに基づいて行なうため、収録されていない交差点では表示しません。

吹き出し



“標高地図を表示” について

地図の縮尺が5km以上の画面で、詳細な地形地図にする／しないの設定ができます。

“地図モード” について

- 地図表示(方位)を “北方向を上” “進行方向を上” “3Dビュー” に設定できます。
  地図表示(方位)は、地図画面の 方位 をタッチして切り替えることもできます。
  各地図表示の特長については「地図表示(方位)を切り替える」B-11をご覧ください。
- 1ルート探索・複数ルート探索やルート変更をするときに、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は “北方向を上” の地図になります。また、現在地(自車)マークの位置／角度を修正する際の地図も、“北方向を上” の地図になります。

3Dビューの角度調整をする

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

メイン画面、右画面地図で3Dビュー表示時に、地図を見下ろす角度を高く設定すると、道路を上空から見下ろす感じで地図が表示され、低く設定すると、道路を水平方向から見る感じで地図が表示されます。

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。



3 地図表示設定 をタッチする。

：メイン画面用地図設定画面が表示されます。



4 メイン画面または右画面の設定をする。

■ メイン画面の設定をする場合

① ▼ をタッチする。

■ 右画面の設定をする場合

① ▼ を３回タッチする。



5 ／ をタッチして調整する。



：角度を上げます。

：角度を下げます。

見下ろし角度が低いとき



見下ろし角度が高いとき



6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

地図の色を設定する

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

平面・3D地図画面時の色(スモール連動/時間連動/昼/夜)、標高地図の色(季節連動/標準/春/夏/秋/冬)を選択することができます。

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

:表示設定画面が表示されます。



3 地図表示設定 をタッチする。

:メイン画面用地図設定画面が表示されます。

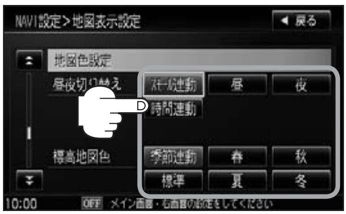


4 ▼ボタンを4回タッチし"地図色設定"を表示させ、昼夜切り替え(スモール連動 / 時間連動 / 昼 / 夜)または標高地図色(季節連動 / 標準 / 春 / 夏 / 秋 / 冬)を選択してタッチする。

※ スモール連動 をタッチした場合は、車のライトをONにすると夜モードの色に、ライトをOFFにすると昼モードの色に自動的に切り替わります。
時間連動 をタッチした場合は、日付と自車位置を考慮し、地図色を切り替えます。
季節連動 をタッチした場合は、GPSからの日付情報をもとに3月〜5月は春、6月〜8月は夏、9月〜11月は秋、12月〜2月は冬と自動的に切り替わります。



▼ を4回タッチ



5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

表示項目の設定をする(1)

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

MAPCODE／地図情報／AUDIO情報／緯度・経度／登録地の設定を行ないます。

1 メニュー を押す。



2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 地図表示設定 をタッチする。

：地図表示設定画面が表示されます。



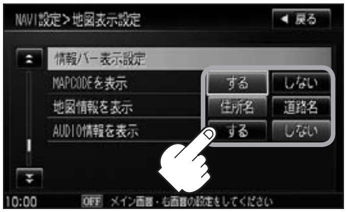
4 情報バー表示またはその他の設定をする。

■ 情報バー表示設定をする場合

① ⏬ を5回タッチし“情報バー表示設定”を表示させ、設定項目(する ／ しない 、 住所名 ／ 道路名)を選択してタッチする。



⏬ を5回タッチ



■ その他の設定をする場合

① ⏬ を6回タッチし“その他設定”を表示させ、設定項目(する ／ しない)を選択してタッチする。



⏬ を6回タッチ



5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

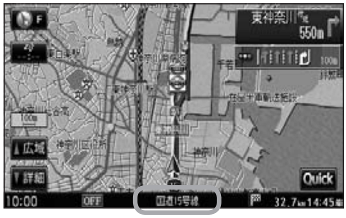
“MAPCODEを表示” について

情報バー(現在地表示時は除く)に、マップコードを表示することができます。



“地図情報を表示” について

道路名を表示する場合



- 情報バーに住所名／道路名を表示するように選ぶことができます。
- 道路名表示ができない場合は周辺の住所を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。
- 住所名を選択した場合は周辺の名称を表示し、道路名を選択した場合は地図データに収録されている道路を走行しているとき道路名を表示します。
- “AUDIO情報を表示” で **する** をタッチし設定していてAV MENUを選択している場合は、住所名／道路名を表示しません。

“AUDIO情報を表示” について

曲名を表示する場合



現在地表示時に、情報バーに再生中の下記内容を表示することができます。

※MUSIC STOCKER、CD／MP3／WMA、iPod、SD、Bluetooth Audioを再生している場合は曲名、AM／FMを選択している場合は周波数・放送局名、TVを選択している場合は放送局名、DVDを再生中はタイトル／チャプター番号、iPodビデオを再生中はファイル名などを表示します。

※Bluetooth Audio再生時は曲名がでない場合もあります。

☞「ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く」H-6

“緯度・経度を表示” について

地図画面(現在地表示時は除く)に、緯度・経度を表示することができます。



“登録地を表示” について

しない にすると、一時的に地図上から登録地点マークを消すことができます。



登録地マーク

ルート案内画面の設定をする(1)

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

全ルート表示／交差点情報／ルート色／ルート情報／ハイウェイモード／JCTビュー／交差点拡大／リアル3D／方面看板／AV画面中の案内割込み／ETCレーンを行ないます。

1 [メニュー] を押す。

2 [NAVI設定] ➡ [表示] をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。



3 [ルート案内設定] をタッチする。

：表示項目設定画面が表示されます。



4 設定する項目を選択し、タッチする。

- 全ルートの表示 ☞ 下記
- 交差点情報の表示 ☞ F-10
- ルート色の表示 ☞ F-10
- ETCレーンの表示 ☞ F-11
- ルート情報の表示 ☞ F-12
- ハイウェイモードの表示 ☞ F-12
- JCTビューの表示 ☞ F-14
- 交差点拡大図の表示 ☞ F-15
- リアル3D表示 ☞ F-16
- 方面看板の表示 ☞ F-17
- AV画面中の案内割込み ☞ F-18

■ 全ルートの設定をする場合

① 設定([する] ／ [しない])を選択し、タッチする。



□ [する] をタッチしたとき

：ルート探索終了後全ルートを表示します。

□ [しない] をタッチしたとき

：ルート探索終了後全ルートは表示しません。

※複数ルート探索後は全ルート表示となります。

ルート案内画面の設定をする(2)

■ 交差点情報の表示を設定する場合

① 設定(する ／ しない ／ 案内中のみ)を選択し、タッチする。



□ する をタッチしたとき

：走行中は常に交差点情報を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：交差点情報を表示しません。

□ 案内中のみ をタッチしたとき

：ルート案内時のみ交差点情報を表示します。

アドバイス

● 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。)



※次の交差点が10km以上の場合は交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。

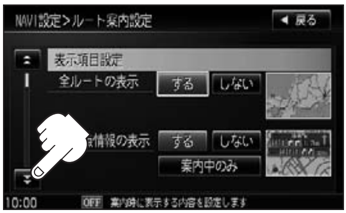
● 案内中のみ に設定している場合、ルート案内時に曲がる方向を橙色の矢印で表示します。

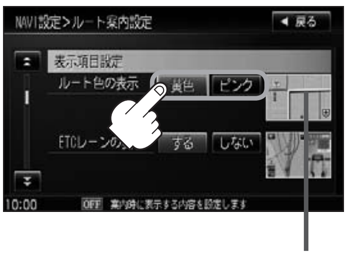
● 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。



■ ルート色の設定をする場合

① ▼ をタッチし、設定したい色(黄色 ／ ピンク)を選択してタッチする。





設定した色が表示

□ 黄色 をタッチしたとき

：設定ルートの色を黄色で表示します。

□ ピンク をタッチしたとき

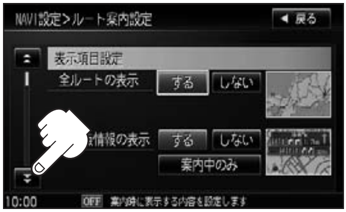
：設定ルートの色をピンクで表示します。

アドバイス

設定ルートの色は 黄色 ／ ピンク のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

■ ETCレーンの表示を設定する場合

① ▼をタッチし、“ETCレーンの表示”を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。





□ **する をタッチしたとき**

：料金所の手前でETCレーンを表示します。

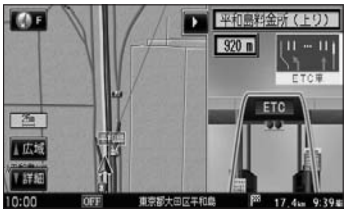
□ **しない をタッチしたとき**

：ETCレーン表示しません。

アドバイス

- ETCレーン表示のとき ▶ をタッチすると、一時的に消すことができます。
  もう一度表示したい場合は ◀ をタッチしてください。
- ETCレーン表示は、ETCユニット未接続時でも表示されます。
- 表示は地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  ・データが収録されていないETCレーンでは、ETCレーン表示はしません。
  ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ETCレーン表示など)が実際とは異なる場合がありますのでご注意ください。

ETCレーン表示(例)



ルート案内画面の設定をする(3)

■ ルート情報の表示を設定する場合

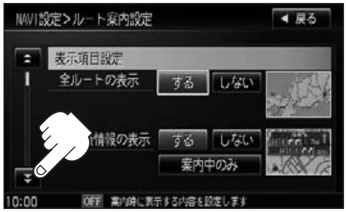
① ▼ を2回タッチし、“ルート情報の表示”を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

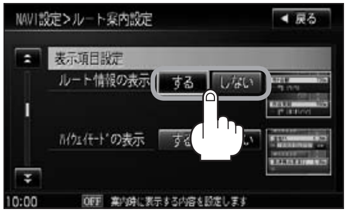
：ルート情報を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：ルート情報を表示しません。



▼ を2回タッチ



■ ハイウェイモードの表示を設定する場合

① ▼ を2回タッチし、“ハイウェイモードの表示”を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：高速道路／一般有料道路走行時のみ情報を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：情報を表示しません。



▼ を2回タッチ



アドバイス

- ルート情報の表示を **する** を選択すると、ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離、高速道路／一般有料道路の各区間ごとの料金や情報などを表示します。
- **する** を選択した場合、ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。“ルート情報の表示” を **する** を選択すると、高速道路／一般有料道路の情報も表示する設定になるため、“ハイウェイモードの表示” の **する** は選択できなくなります。
- Quick MENUから設定することもできます。☞「右画面に地図／情報を表示する」B–31
- 高速道路を走行中に、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、料金所(¥)のボタンが表示された場合、**詳細** をタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)



- 走行中は詳細情報は表示できません。

＊印…ルート案内中に高速道路または有料道路を走行中 **SA／PA** をタッチすると、サービスエリア／パーキングエリアのみルート情報を表示します。

※探索したルートに高速道路がある場合でもその高速道路にサービスエリア／パーキングエリアがないときは選択できません。

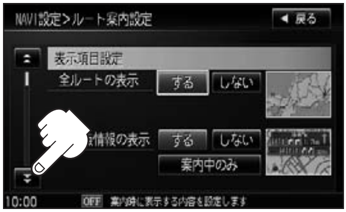
- VICS情報を受信している場合、その区間の渋滞状況やVICS情報マークを表示します。
☞「(マーク一覧表)」E–9



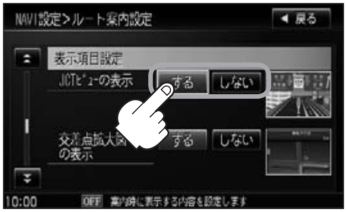
ルート案内画面の設定をする(4)

■ JCTビューの表示を設定する場合

① ▼ を３回タッチし "JCTビューの表示" を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。



▼ を３回タッチ



□ する をタッチしたとき

：JCTビューを表示します。

□ しない をタッチしたとき

：JCTビューを表示しません。

アドバイス

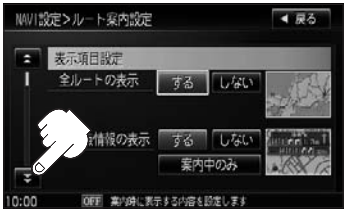
JCTビュー表示(例)



- 高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(JCTビュー)を右画面に表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面(全画面表示／地図＋ハイウェイモード／地図＋地図／地図＋ルート情報)に戻ります。
- ▶ をタッチすると、JCTビュー表示を一時的に消すことができます。
  もう一度、表示したい場合は ◀ をタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。
  - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

■ 交差点拡大図の表示を設定する場合

① ▼ を3回タッチし“交差点拡大図の表示”を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。



▼ を3回タッチ



□ する をタッチしたとき

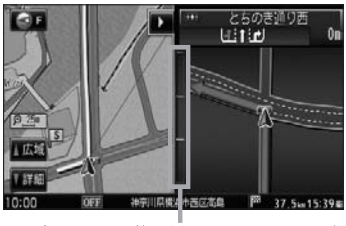
：交差点拡大図を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：交差点拡大図を表示しません。

アドバイス

交差点拡大表示(例)



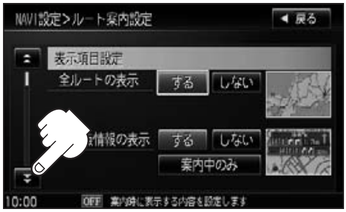
※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- 拡大表示のとき ▶ をタッチすると、一時的に交差点拡大表示を消すことができます。
  もう一度、表示したい場合は ◀ をタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。
  - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

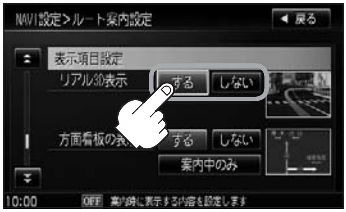
ルート案内画面の設定をする(5)

■ リアル3D交差点の表示を設定する場合

① [▼] を4回タッチし“リアル3D表示”を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。



[▼] を4回タッチ



□ する をタッチしたとき

：リアル3D交差点を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：リアル3D交差点を表示しません。

アドバイス

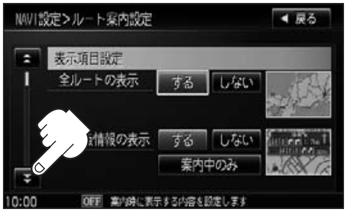
● ルート案内時、札幌・仙台・さいたま・千葉・東京23区・横浜・川崎・新潟・静岡・浜松・名古屋・京都・大阪・堺・神戸・広島・福岡・北九州の中心部の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。
● 3D交差点表示のとき [▶] をタッチすると、一時的にリアル3Dの表示を消すことができます。
もう一度、表示したい場合は [◀] をタッチしてください。

リアル3D表示(例)

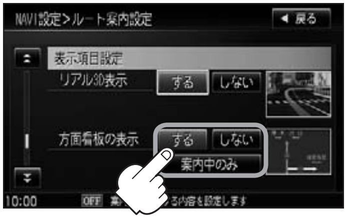


■ 方面看板の表示を設定する場合

① [▼] を４回タッチし “方面看板の表示” を表示させ、設定(する ／ しない ／ 案内中のみ)を選択してタッチする。



[▼] を４回タッチ



□ する をタッチしたとき

：走行中は常に方面看板を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：方面看板を表示しません。

□ 案内中のみ をタッチしたとき

：ルート案内時のみ方面看板を表示します。

アドバイス

- 全国の国道をはじめとした主要交差点または一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- 方面看板表示は交差点の約1km手前で表示され、案内ポイントに近付くと約150m手前で交差点拡大表示に切り替わります。
- 交差点までに距離がない(約150m未満の)場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。
- する ／ 案内中のみ に設定している場合、ルート案内時に進む方向を橙色の矢印で表示します。
- 方面看板表示のとき [▶] をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は [◀] をタッチしてください。

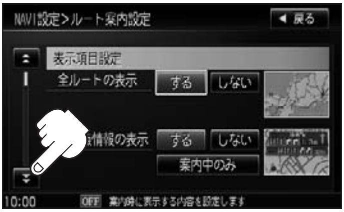
方面看板表示(例)



ルート案内画面の設定をする(6)

■ AV画面中の案内割込み表示の設定をする場合

① ▼ を5回タッチし “AV画面中の案内割込み” を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。



▼ を5回タッチ



□ する をタッチしたとき

：AV画面表示中に左折や右折などの情報がある場合、NAVI画面に切り替わり、ルート案内画面を表示します。ルート案内終了後、AV画面に戻ります。

□ しない をタッチしたとき

：AV画面表示中にルート案内画面を表示しません。

アドバイス

- ▶ をタッチするとルート案内画面を一時的に消すことができます。
- AV画面中の案内割込みの設定を する にしている場合、AV画面表示中に左折、右折などの情報が発生してもAV画面操作をしているとNAVI画面には切り替わりません。
- AV画面中の案内割込みの設定を する にしている場合、NAVI画面に切り替わった際にNAVI画面を操作するとAV画面には戻りません。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

ランドマークを表示する(1)

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

特定の施設を探したいとき、または道しるべとして利用したいときなどは、各施設を地図上にマークで表示(ランドマーク表示・最大300件)させることができます。

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。



3 ランドマーク設定 をタッチする。

：ランドマーク設定画面が表示されます。



4 リストから表示したいジャンルを選択し、タッチする。

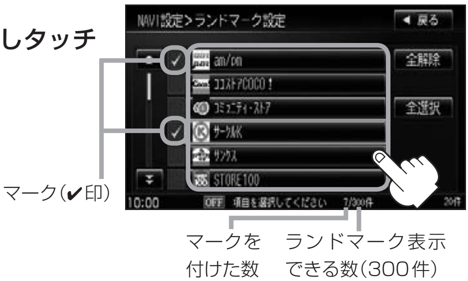
※選択できる件数は300件までです。

※ 駐車場 、 トイレ 、 道の駅 を選択した場合はチェックマーク(☑)が付きます。手順 6 へ進んでください。



5 リストから表示したい詳細施設を選択しタッチする。

：選択した施設にマーク(✔印)が付きます。
全選択 をタッチすると全施設にマーク(✔印)が付きます。



6 戻る をタッチする。

：選択したジャンルにマーク(✔印)が付きます。





ランドマークを表示する(2)

■ ランドマークの表示を止める場合

□ 駐車場 、 トイレ 、 道の駅 のとき

1. 手順 4 （☞ F-19）で再度ボタンをタッチしてマーク（✔印）を消し、戻る をタッチします。

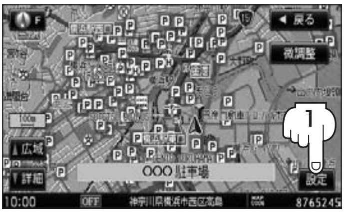
□ その他のジャンルのとき

1. 手順 5 （☞ F-19）で再度ボタンをタッチしてマーク（✔印）を消し、戻る をタッチします。全解除 をタッチするとリストに付いているマーク（✔印）を全て消します。

7 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

アドバイス

- 縮尺スケールが500m以上の場合は、ランドマークは表示されません。
- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。
- ランドマークにカーソルを合わせると、地図画面下に施設名が表示されます。
設定 をタッチして設定メニューを表示させ、施設の詳細 をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。施設に電話番号が収録されている場合 電話する が表示されます。電話する をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。（この機能を使用するにはBluetooth対応の携帯電話を接続する必要があります。）
※ハンズフリーの発信履歴には電話番号のみ登録されます。
☞ 別冊の日産オリジナルマルチシステム（詳細版）M-29
携帯電話を接続（登録）していない場合、電話する は選択できません。（ボタンは暗くなります）
☞ 別冊の日産オリジナルマルチシステム（詳細版）M-5





詳細情報画面（例）



自車マークの種類／色を設定する

HS310D-A　HS310-A
HS310D-W　HS310-W

自車マークの種類と色を選ぶことができます。

1　メニュー を押す。

2　NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。



3　カーマーク設定 をタッチする。

：カーマーク設定画面が表示されます。



4　マークの種類／色を選択し、タッチする。

■ HS310D-A／HS310-Aの場合

SUV ／ ミニバン ／ セダン ／ コンパクト1 ／ コンパクト2 ／ 矢印 より選択し、タッチする。

：タッチするたびに色が変わります。



■ HS310D-W／HS310-Wの場合

SUV ／ ミニバン ／ ハイトワゴン ／ コンパクト1 ／ コンパクト2 ／ 矢印 より選択し、タッチする。

：タッチするたびに色が変わります。

※4色のなかからお好みの色を選んでください。
　矢印 は赤と黄の2色のみになります。



5　現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

現在地(自車)の位置を設定する

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置／角度が実際の車の位置／角度とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置／角度が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。

---

1 地図をスクロールし、現在地(自車)マークを表示する場所にカーソル(－¦－)を合わせる。

カーソル
(－¦－)



最も詳細な地図を選んでおくと、
より正確な位置の修正ができます。

---

2 メニュー を押す

---

3 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。



---

4 自車位置設定 をタッチする。

：自車位置設定画面(位置)が表示されます。



---

5 カーソル(-¦-)の位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。



6 セット をタッチする。

：自車位置設定画面(角度)になります。

7 矢印をタッチして、自車マークの角度を修正し、セット をタッチする。

：修正した現在地の地図画面が表示されます。



アドバイス

- 現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自車)マークの位置／角度がまちがっている場合は、必ず修正してください。
- 地図画面をスクロールする場合は、「地図スクロール(地図を動かす)」B-13を参考に修正してください。
- 現在地(自車)マークを変更することができます。「自車マークの種類／色を設定する」F-21

メニュー項目を英語で表示する

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

一部の画面を英語で表示したり、ルート案内の音声を英語で案内することができます。

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。



3 Bilingual をタッチする。



4 ON をタッチする。

：一部の画面が英語で表示されます。また、ルート案内を英語で案内することができます。

※日本語表示に戻したい場合は OFF をタッチしてください。



5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

内容については別冊のOperation Manualをご覧ください。

軌跡を使う(1)

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ 走行軌跡 をタッチする。

：走行軌跡設定画面が表示されます。



3 ■ 軌跡の記録をする場合

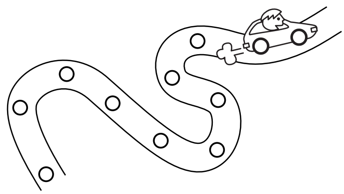
① 記録スタート をタッチする。

：軌跡の記録を開始します。自車マークが移動すると、軌跡があらわれます。また、それら軌跡の登録も開始します。



アドバイス

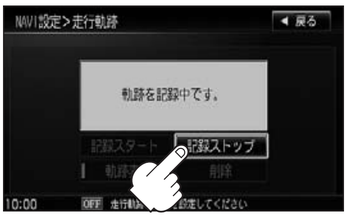
- 軌跡は、約500kmまで記録できます。
  容量をこえると、古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡の色は青です。
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- シミュレーション走行中は軌跡の記録を行ないません。



■ 軌跡の記録を止める場合

① 記録ストップ をタッチする。

：軌跡の記録を止めます。



軌跡を使う(2)

■ 地図上に軌跡を表示する場合

※表示するだけで記録はされません。

① 軌跡表示 をタッチし表示灯を点灯させる。



表示灯点灯

■ 地図上の軌跡の表示を止める場合

※表示を止めるだけで、メモリから消すわけではありません。

① 軌跡表示 をタッチし表示灯を消灯させる。

：設定表示が消えます。



表示灯消灯

アドバイス

軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

■ 軌跡を削除する場合

① 削除 をタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、 はい をタッチします。



4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

音声案内の音量調整／案内設定をする(1)

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

音声案内の音量調整や合流案内／踏み切り案内／専用レーン案内／高速走行時の音声切替／VICS案内／休憩メッセージのお知らせの設定をすることができます。

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ 音声案内 をタッチする。

：音声案内画面が表示されます。

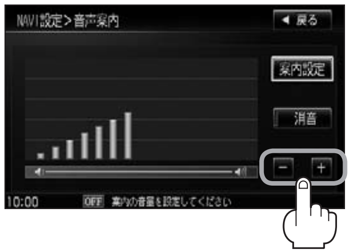


3 音声調整または音声案内の各設定をする。

■ 音声案内の音量調整をする場合

① − ／ ＋ をタッチして、お好みの音量(音量減／音量増)に調整する。

：調整時に“この音量でご案内します。”と音声が鳴ります。



■ 音声案内を止める場合

① 消音 をタッチする。

：表示灯が点灯し、音声が消えます。

※音声案内をしたい場合は再度 消音 をタッチして表示灯を消してください。



表示灯点灯

アドバイス

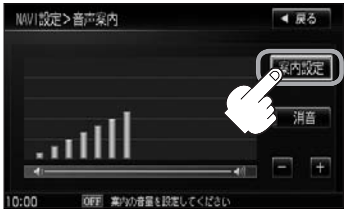
音声案内は前側の右スピーカーから出力されます。

音声案内の音量調整／案内設定をする(2)

■ 合流案内／踏み切り案内の設定をする場合

高速道路の合流地点に近くなるとお知らせする音声案内／踏み切り近くになるとお知らせする音声案内の設定を変えることができます。

① 案内設定 をタッチし、案内設定画面を表示させ、合流案内／踏み切り案内の設定(常時 ／ 案内中 ／ なし)を選択してタッチする。



□ 常時 をタッチしたとき

：ルートを設定していないときでも音声案内をします。

□ 案内中 をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

□ なし をタッチしたとき

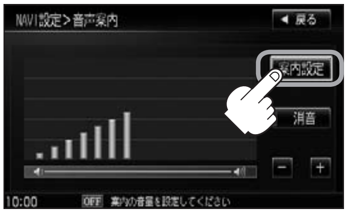
：音声案内を止めます。



■ 専用レーン案内の設定をする場合

ルート案内中に、右折専用道路または左折専用道路がある場合、音声で知らせる／知らせないを設定することができます。

① 案内設定 をタッチし、案内設定画面を表示させ、専用レーン案内の設定(ON ／ OFF)を選択しタッチする。



□ ON をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

□ OFF をタッチしたとき

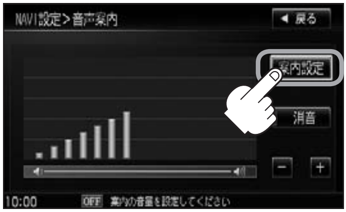
：音声案内を止めます。



■ 高速走行時の音声切替の設定をする場合

高速走行時の音声案内を自動で設定することができます。

① 案内設定 をタッチし、案内設定画面を表示させ、高速走行時の音声切替の設定(ON ／ OFF)を選択してタッチする。



□ ON をタッチしたとき

：高速走行中に自動で音量を上げます。

□ OFF をタッチしたとき

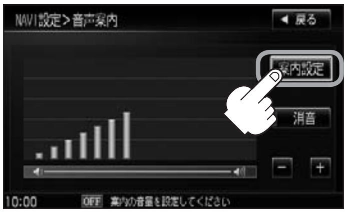
：高速走行時に自動で音量は変わりません。



■ VICS案内の設定をする場合

発生した渋滞や交通規制をお知らせする音声案内の設定をすることができます。

① 案内設定 をタッチし、案内設定画面を表示させ、VICS案内の設定(ON ／ OFF)を選択してタッチする。



□ ON をタッチしたとき

：渋滞／規制情報がある場合に音声案内をします。

□ OFF をタッチしたとき

：情報がある場合でも音声案内しません。



アドバイス

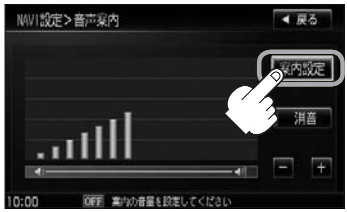
VICS情報を受信できない場合などは、VICS案内の ON を選択していても、渋滞／規制情報を音声案内しない場合があります。

音声案内の音量調整／案内設定をする(3)

■ 休憩メッセージ案内の設定をする場合

ルート走行中に一定の時間がたつと休憩メッセージをうながす音声案内の設定をすることができます。

① 案内設定 をタッチし、案内設定画面を表示させ、休憩メッセージ案内の設定(ON ／ OFF)を選択してタッチする。



□ ON をタッチしたとき

：休憩をうながす音声案内のお知らせをします。

□ OFF をタッチしたとき

：休憩をうながす音声案内のお知らせをしません。



4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

登録地の編集／見る(1)

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

マークをつけた場所の名称／マーク／フォルダを変更したり、電話番号(TEL)／メモの登録やお気に入り地点の登録、フォルダの選択、登録地に近づいたときのアラーム音の種類を選択することができます。

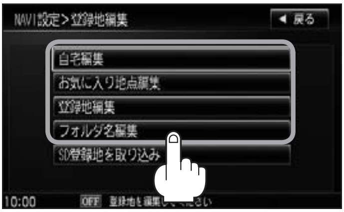
1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ 登録地編集 をタッチする。

：登録地編集画面が表示されます。



3 編集したい項目(自宅編集 ／ お気に入り地点編集 ／ 登録地編集 ／ フォルダ名編集)を選択し、タッチする。



■ 自宅／お気に入り地点／登録地を編集する場合

① 自宅編集 ／ お気に入り地点編集 ／ 登録地編集 をタッチする。

※ 登録地編集 をタッチした場合は、さらにリストより編集したい登録地を選択しタッチしてください。

：登録地詳細画面が表示されます。

アドバイス

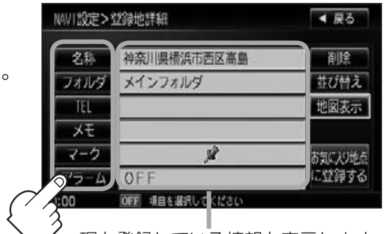
カーソル(－¦－)を登録地マークに合わせ 設定 をタッチして設定メニューを表示させ 地点を編集する をタッチして登録地詳細画面を表示させることもできます。

☞「登録地で地点を探す」C–8

登録地の編集／見る(2)

② 変更／登録する項目をタッチする。

登録地詳細画面



現在登録している情報を表示します。

- **名称** ………… 名称を変更します。
- **フォルダ** ……… フォルダの変更／編集をします。（登録地のみ）
- **TEL** ………… 電話番号を登録します。
- **メモ** ………… メモを登録します。
- **マーク** ……… マークを変更します。
- **アラーム** …… アラーム音を変更します。

□ 名称／メモを編集するとき

1. 名称 または メモ をタッチする。

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。



2. 文字を入力し、決定 をタッチする。

：入力した文字の設定を保持し、登録地詳細画面に戻ります。

※ひらがな／漢字／カタカナを16文字まで
英数字を32文字まで入力できます。
入力方法につきましてはB–34を参考にしてください。

□ 電話番号を編集するとき

1. TEL をタッチする。

：電話番号編集画面が表示されます。



2. 数字を入力し、決定 をタッチする。

：入力した数字の設定を保持し、登録地編集画面に戻ります。

※ 12桁まで入力できます。
☞入力方法につきましてはB–35を参考にしてください。

□ フォルダを変更するとき

1. フォルダ をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。



2. リストから移動させたいフォルダを選択し、タッチする。

：選択したフォルダに登録地が移動し、登録地詳細画面に戻ります。

※ “自宅” はフォルダの選択はできません。

□ マークを編集するとき

1. **マーク** をタッチする。

：マーク編集画面が表示されます。

2. 表示したいマークをタッチし、
戻る をタッチする。

※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

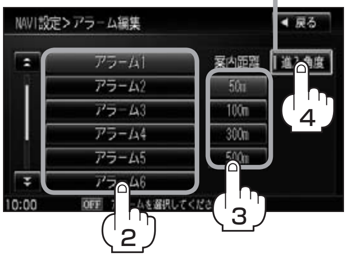


□ アラームを編集するとき

1. **アラーム** をタッチする。

：アラーム編集画面が表示されます。

選択時点灯



2. お好みのアラーム音を選んでタッチする。

※ **OFF** を選択しタッチした場合、
アラーム音は鳴りません。

3. 案内距離（ **50m** ／ **100m** ／ **300m** ／
500m ）を選択しタッチする。

※選択した距離まで近付くと、アラーム音が鳴ります。

4. 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、 **進入角度** をタッチする。

：進入角度編集画面が表示されます。

アラーム音の種類

アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りなさい
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音1
アラーム7	効果音2
アラーム8	効果音3
アラーム9	効果音4

5. 矢印をタッチして、自車マークの方向を修正し、 **セット** をタッチする。

：アラーム編集画面に戻り、 **進入角度** の表示灯が点灯されます。

進入方向



アドバイス

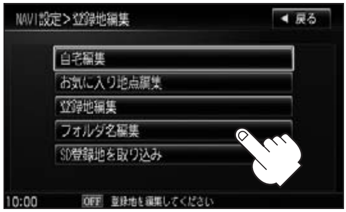
進入角度の設定をした場合、左15°右15°の範囲から登録地点に近付いたときにアラーム音を鳴らします。

6. **戻る** をタッチする。

登録地の編集／見る(3)

■ フォルダ名を編集する場合

① フォルダ名編集 をタッチする。



② リストから編集するフォルダを選択しタッチする。

：フォルダ名編集画面が表示されます。



アドバイス

メインフォルダは編集することができません。

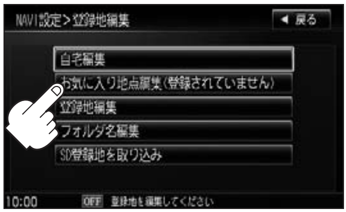
③ 文字を入力し 決定 をタッチする。

☞入力方法つきましてはB–34を参考にしてください。

■ お気に入り地点を登録／解除する場合

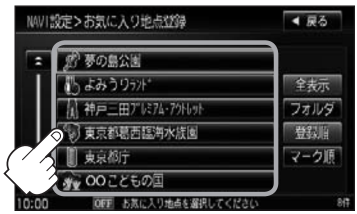
□ 登録するとき

1. お気に入り地点編集 をタッチする。



2. リストから“お気に入り地点”にしたい登録地を選択してタッチする。

：地点を“お気に入り地点”に設定し、登録地編集画面に戻ります。



アドバイス

- お気に入り地点の登録は1か所のみです。
- お気に入り地点を登録すると、マークが自動的に ★ に変わります。
- お気に入り地点を登録しておけば Quick ➡ お気に入り地点 をタッチして、かんたんにルート探索することができます。
  ☞「Quick機能について」B–20

□ 解除するとき

1. お気に入り地点編集 をタッチする。

　：マーク編集画面が表示されます。

2. お気に入り地点を解除する をタッチする。

　：メッセージが表示されるので はい をタッチすると解除されます。



アドバイス

お気に入り地点を解除すると、マークは前回設定していたマークに戻ります。（ただし、お気に入り地点を設定後、マークを変更した場合は、解除してもマークは変わりません。

4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

登録地の順番を並び替える

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ 登録地編集 をタッチする。

：登録地編集画面が表示されます。



3 登録地編集 をタッチする。

：登録地編集画面が表示されます。



4 登録地の表示方法を選択し、タッチする。

☞表示方法につきましてはC-8手順 **3** ／
「登録地の並び替えをする」C-9を参考にしてください。



5 並び替えをしたい登録地を選択し、タッチする。

：登録地詳細画面が表示されます。

※全ての登録地を表示している場合は全登録地での並び替え、フォルダで表示している場合は選択したフォルダ内での並び替えをします。

登録順で表示(例)



6 並び替え をタッチする。

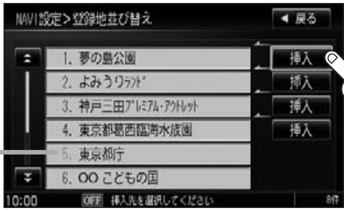
：登録地並び替え画面が表示されます。



7 挿入したい場所の 挿入 をタッチする。

例 1. 夢の島公園の上に挿入する場合

並び替えしたい
登録地の番号を
青色で表示





8 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 登録地が自宅以外に2個以上ある場合に並び替えができます。1個の場合は 並び替え は表示されません。
- カーソル(-¦-)を登録地マークに合わせ 設定 ➡ 地点を編集する をタッチして登録地詳細画面を表示させることもできます。

自宅／お気に入り地点／登録地の地図を呼び出す

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

1 メニュー を押す。

---

2 NAVI設定 ➡ 登録地編集 をタッチする。

：登録地編集画面が表示されます。



---

3 自宅編集 ／ お気に入り地点編集 ／ 登録地編集 をタッチする。

：登録地詳細画面／地点編集画面が表示されます。

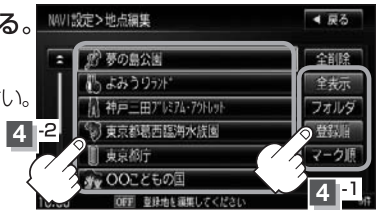
※ 自宅編集 ／ お気に入り地点編集 をタッチした場合は手順 **5** へ進んでください。



---

4 登録地の表示方法を選択し、登録地をタッチする。

表示方法につきましてはC-8手順 **3** ／「登録地の並び替えをする」C-9を参考にしてください。



---

5 地図表示 をタッチする。

：自宅または選択した登録地の地図が表示されます。





6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 電話番号が収録されている場合登録地詳細画面に 電話する が表示されます。 電話する をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。（この機能を使用するにはBluetooth対応の携帯電話を接続する必要があります。）
  ☞別冊の日産オリジナルマルチシステム（詳細版）M–5
  携帯電話を接続していない場合、 電話する は選択できません。（ボタンは暗くなります）
- 電話する をタッチして電話をかけると、ハンズフリーの発信履歴に電話番号のみ登録されます。☞別冊の日産オリジナルマルチシステム（詳細版）M–29
- お気に入り地点と登録地の地図の呼び出しは、 メニュー を押し、 目的地 ➡ 登録地 をタッチしてもできます。
  ☞「登録地で地点を探す」C–8

自宅／お気に入り地点／登録地を削除する

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ 登録地編集 をタッチする。

：登録地編集画面が表示されます。



3 自宅編集 ／ お気に入り地点編集 ／ 登録地編集 をタッチする。

：登録地詳細画面／地点編集画面が表示されます。

※ 自宅編集 ／ お気に入り地点編集 をタッチした場合は手順 5 -② へ進んでください。



4 登録地の表示方法を選択し、タッチする。

表示方法につきましてはC-8手順 3 ／「登録地の並び替えをする」C-9を参考にしてください。



5 登録地を削除する。

■ 登録地を選択して削除する場合

① 削除したい地点を選択し、タッチする。

：登録地詳細画面が表示されます。

② 削除 をタッチする。

：“登録地を削除します。よろしいですか？”のメッセージが表示されるので はい をタッチすると、地点を削除し、登録地編集画面に戻ります。





■ 全ての登録地を削除する場合

① 全削除 をタッチする。

：“全ての登録地を削除します。よろしいですか？”のメッセージが表示されるので はい をタッチすると、全地点を削除し、登録地編集画面に戻ります。



6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 登録地を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／フォルダ／TEL／メモ／マーク／アラームも全て消えてしまいます。
  一時的に、地図上からマークを消したい場合は、☞「表示項目の設定をする」F–7をご覧ください。（この場合は、全ての登録地マークが、地図上から消えます。）
- カーソル（ -¦- ）を登録地マークに合わせ 設定 ➡ 地点を編集する をタッチして登録地詳細画面を表示させることもできます。

SDカードから地点を登録する

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

パソコンを使用してSDカードに保存した地点を本機に登録することができます。（最大500か所・自宅含む）

☞「パソコン連携(いつもNAVI)」A–18

※SDカードの再生を停止してから操作してください。

1

[▲] (OPEN)を押す。

：ディスプレイ部が開きます。

2

SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

☞「SDカードを入れる／取り出す」B–6をご覧ください。

：自動でディスプレイ部が閉じます。

3

[メニュー] を押す。

4

[NAVI設定] ➡ [登録地編集] をタッチする。

：登録地編集画面が表示されます。



5

[SD登録地を取り込み] をタッチする。

：SDカードに保存した登録地リストが表示されます。

※SDカード内に保存した地点が１つの場合は、手順 **6** (フォルダリスト画面)に進んでください。



6

登録したい地点が保存されているファイルをタッチし、フォルダをタッチする。

：SDカード内に保存した地点リスト画面が表示されます。

ファイルリスト画面



フォルダリスト画面



7 本機に登録したい地点を選択し、タッチする。

：選択したリストにマーク(✔印)が付きます。

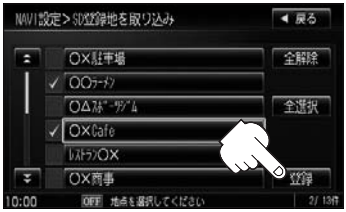
※ 全選択 をタッチすると全リストにマーク(✔印)が付きます。



マーク(✔印)　マークされた数

8 登録 をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。



9 保存したいフォルダを選択し、タッチする。

：“地点を登録しました。”というメッセージが表示され、登録地編集画面に戻ります。



アドバイス

- 登録した地点を確認するには、 メニュー を押し、 NAVI設定 ➡ 登録地編集 ➡ 登録地編集 をタッチしてください。
- SDカードから登録した地点のマークは Web マークで表示されます。(位置情報により、マークが異なる場合もあります。)
- SDカードを挿入していない場合は、SDカードを挿入してください。
- SDカード内に位置情報ファイルがない場合は手順 5 でSDカードに地点の書き込みをうながすメッセージが表示されるので位置情報ファイルをSDカードに書き込みしてください。書き込みする前にパソコンに半角で“DRIVE”という名前のフォルダを作成後、DRIVEフォルダに指定のWebサイト(いつもNAVI)からダウンロードしてください。
  ☞「SDカードを入れる／取り出す」B-6
  ☞「パソコン連携(いつもNAVI)」A-18
- 本機に登録しないと、名称／フォルダ／TEL／メモ／マーク／アラームなどの編集を行なうことはできません。
- SDカードから本機に登録した地点の詳細内容を変更することができます。
  ☞「登録地の編集／見る」F-31
- 地点情報により、アラームが設定される場合もあります。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

平均速度を設定する

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。

1 [メニュー] を押す。

2 [NAVI設定] ➡ [到着予想] をタッチする。

：到着予想設定画面が表示されます。



3 [自動] または各道路(一般道路／国道／有料道路)の [−] ／ [+] をタッチして平均走行速度を設定する。(5km/h単位)

※走行は実際の法定速度にしたがって走行してください。



アドバイス

- 各道路の平均走行速度を設定するには [自動] をタッチして表示灯を消灯にしてください。
- [自動] に設定するとVICS情報や過去の渋滞統計データを考慮して、目的地までの到着予想時刻を表示します。

4 現在地の地図画面に戻るときは、[現在地] を押す。

ルート探索条件の設定をする(1)

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

ルートを探索する条件を変更することができます。次に行なうルート探索から、変更後の条件で探索します。

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ 探索条件 をタッチする。

：探索条件設定画面が表示されます。



3 探索条件を選び、タッチする。



探索する条件を設定します。

車種別に有料道路料金表示を設定します。

をタッチ ↓　↑ をタッチ



自動再探索する／しないを設定します。

フェリーを優先する／しないを設定します。

季節規制を考慮する／しないを設定します。

時間規制／曜日規制を考慮する／しないを設定します。

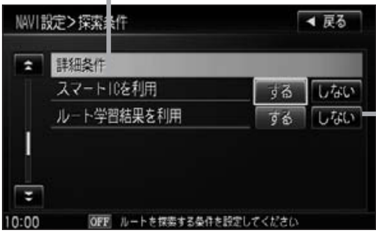
- 祝祭日指定の時間規制のある道路では、一年中規制があるものとしてルート探索します。
- 実際の規制とは異なる場所もありますので、実際の交通規制に従って走行してください。

をタッチ ↓

ルート探索条件の設定をする(2)

▲ をタッチ

利用できるスマートIC(SA／PAなどから一般道に出入り可能なETC専用のインターチェンジ)を利用する／しないを設定します。
※別売のETCユニットを接続すると自動的に する が選択されます。



過去の交通状況データや自車の走行履歴などをもとにしたルート学習結果を利用する／しないを設定します。
※F-45手順 3 で 距離優先 を選択している場合は、ルート学習結果を考慮しない場合があります。

▼ をタッチ　　▲ をタッチ

VICS情報をもとにVICS自動再探索する／しないを設定します。
※VICS情報考慮を“しない”に設定するとボタンが暗くなり選択できなくなります。
※FM VICSのみの場合は渋滞による自動探索はできません。



過去の渋滞統計データをもとに統計交通情報を考慮する／しないを設定します。

VICS情報をもとに渋滞や交通規制を考慮する／しないを設定します。
※FM VICSのみの場合は渋滞の考慮はできません。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 自宅 、 有料優先 、 一般優先 、 距離優先 、 道幅優先 は、いずれか1つ設定できます。
- ルート探索条件の変更はルート編集からも変更することができます。☞ D-16
- ルート案内中に探索条件を変更し 戻る をタッチすると、変更した探索条件で再探索を開始します。
- 探索条件で 一般優先 または 距離優先 を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。 距離優先 を選択している場合でも細い道路を探索するときもあります。
- 道幅優先 を選択している場合でも細い道路を探索するときもあります。
- フェリーを優先“する”設定にしていても、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを優先“する”設定にしていても、フェリー航路を優先しない場合もあります。
- ルートを設定している場合は、設定した探索条件でルートの再探索を行ないます。

アドバイス

料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引には対応していません。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、一部の一般有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行なっても、料金は表示されません。
- 1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金表示はされず、「−−−円」と表示される場合があります。(ルートの出発地／目的地が高速(有料)道路上にある時も、料金の表示は「−−−円」となります。)
- "○○IC"を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路／有料道路の料金は表示されない場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行なわない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- ルート確認画面、ルート全表示画面、ルート詳細情報画面では出発地点から目的地地点までのルートに含まれる有料道路の合計料金を表示します。
- ルート情報画面では有料道路の各区間ごとの料金を表示します。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、「−−−円」かまたは実際の料金と異なる場合があります。

スマートICについて

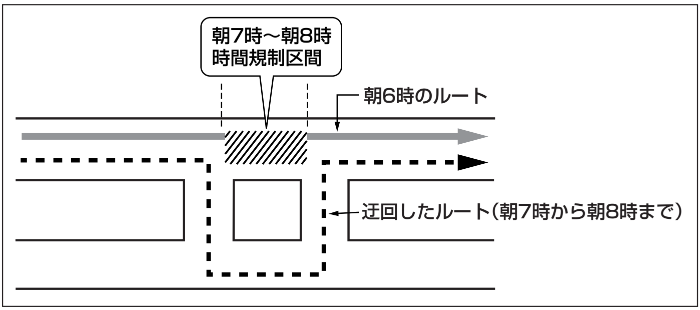
- スマートICはETC車載器を搭載した車両のみご利用できます。
- 社会実験として実施されているスマートICは収録されていません。
- 営業時間、営業期間、出入り方向などを考慮したルート探索は行なっていますが、対象車種を考慮したルート探索は行なっていません。(営業時間、営業期間は変更される場合がありますのでご注意ください。)

※ETCを搭載していない車両は通行できません。

※通行可能車両、通行可能時間等が制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

時間規制道路を考慮について

下記斜線部分が朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。



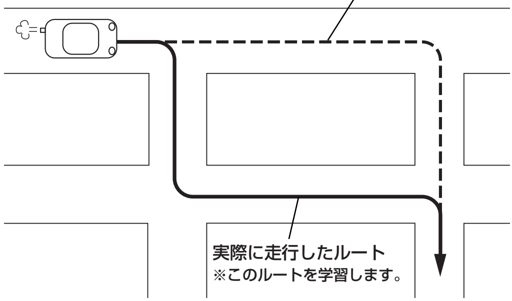
※ルート探索した時間が朝6時のときは迂回しないルート探索をしますが、実際に運転されていて朝7時を過ぎると自動的に再探索され、迂回するルートに変わります。

ルート探索条件の設定をする(3)

アドバイス

ルート学習結果について

- ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度か走行した場合、そのルートを学習します。
  ※探索したルートが渋滞している場合、ルート学習結果は考慮されません。
  ※ルート学習結果を初期化するには「データを初期化(消去)する」G-33をご覧ください。



VICS自動再探索・VICS情報を考慮・統計交通情報を考慮について

- VICS情報を考慮“する”に設定していても別売のビーコンキットを接続していない場合は規制のみ(通行止めなど)を考慮したルート探索となります。
- VICS情報を考慮“する”、VICS自動再探索“する”に設定しても、VICS情報を受信できていない場合は渋滞を考慮するルート探索やVICS自動再探索はされません。
- 統計交通情報を考慮“する”に設定すると本機に収録されている季節・曜日・大型連休・時間などをパターン化した過去のVICS渋滞統計データをもとにルート探索を行なうため、突発的な事故・工事・規制などによる交通状況の急な変化には考慮されない場合があります。
- VICS自動再探索“する”に設定すると、ルート前方に通行止めなどの規制情報が存在した場合に、自動でルートを再探索します。また、別売のビーコンキットを接続すると渋滞情報を考慮したルートを自動的に再探索します。
- 探索されたルートは必ずしも渋滞区間を含まないルートになるとは限りません。

VICS表示の設定をする(1)

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

地図画面に交通情報(レベル3)を表示する道路や表示する項目の設定をすることができます。

☞「交通情報(VICS情報)について」E–7

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ VICS をタッチする。

：VICS設定画面が表示されます。



3 VICS表示設定 をタッチする。

：VICS表示設定画面が表示されます。



4 表示したい項目(規制 ／ 駐車場 ／ 渋滞無し ／ 渋滞混雑)をタッチする。

※項目ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、マークや矢印の表示／非表示が切り替わります。



5 表示したい道路(一般道 ／ 有料道)をタッチする。

一般道 …一般道路に対し交通情報を表示します。
有料道 …有料道路に対し交通情報を表示します。



6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

VICS表示の設定をする(2)

VICS表示の設定を止める

F-49手順 **4** の設定画面で、表示を止めたい項目(規制 、 駐車場 、 渋滞無し 、 渋滞混雑)、F-49手順 **5** で表示を止めたい道路(一般道 、 有料道)をタッチし、表示灯を消灯させます。

アドバイス

- VICS表示の設定は別売のビーコンキットを接続している場合、 メニュー を押し 情報 ➡ ビーコン ➡ VICS設定 ➡ VICS表示設定 をタッチしてもできます。☞ E-29
- 表示したい項目の表示灯を点灯させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数秒かかることがあります。**
- レベル3表示は、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面に交通情報(レベル3)を表示する場合は、交通情報を受信する設定にし、VICS放送局(☞ E-9)を受信してください。
  ☞「受信する情報を選ぶ」E-12
  ☞「交通情報/一般情報を選局する」E-18

レベル3表示時の"矢印表示の点滅する/しない"について

1 F-49手順 **4** で、 点滅 の表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。



2 戻る をタッチする。



ビーコン車種設定について

HS310D-A　HS310-A
HS310D-W　HS310-W

本機に別売のビーコンキットを接続すると、ビーコンの車種設定をする必要があります。
この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。（工場出荷時は "普通車両" に設定されています。）

1 メニュー を押す。

2 NAVI設定 ➡ VICS をタッチする。

：VICS画面が表示されます。

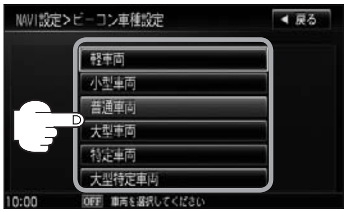


3 ビーコン車種設定 をタッチする。

：ビーコン車種設定画面が表示されます。



4 車種を選択してタッチする。



5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

ビーコンの割込み表示を設定する

HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

本機に別売のビーコンキットを接続すると、ビーコンの割り込み情報(文字／図形情報)を受信時に自動的に表示する／しない、音で知らせる／知らせないを設定できます。

1 メニュー を押す。

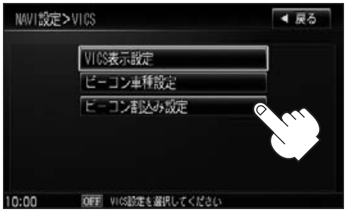
2 NAVI設定 ➡ VICS をタッチする。

：VICS画面が表示されます。

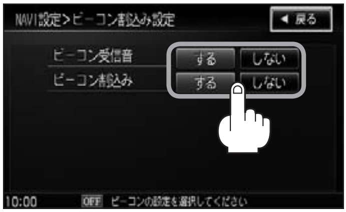


3 ビーコン割込み設定 をタッチする。

：ビーコン割込み設定画面が表示されます。



4 ビーコン受信音またはビーコン割込みの設定(する ／ しない)を選択し、タッチする。



5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

ビーコン割込みを する に設定すると、簡易図形の最新情報が届いた場合は、最新の情報を表示します。(図形情報がない場合でも、文字情報を受信していれば文字情報が表示されます。)また、ビーコンの受信音を する に設定すると、割込み表示した場合に音でお知らせします。

割り込み表示機能は、現在地表示時に可能です。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。また、割り込み表示は、約10秒後には消えます。